

立川そうぞう会議 2035

ニュースレター vol.1

立川そうぞう会議 2035 が始まりました！

立川市では現在、令和7(2025)年度から10年間の市政運営の指針となる、新たな長期総合計画の策定に取り組んでいます。この計画の策定に向けて、市が目指すべき姿や課題、必要な取組の方向性等について話し合うための、市民ワークショップを開催しています。

全6回のワークショップを開催し、まちのこれからについて考えていきます。多くの方に参加いただき、第1回ワークショップを開催しました。



第1回 立川そうぞう会議 2035 開催概要

日時 : 令和5年6月18日(日)
13:30~16:00

場所 : 立川市役所 302 会議室

参加人数: 41名

テーマ「立川を知ろう
～長期総合計画を把握する～」

- はじまり
- ステップ1 立川を知ろう
- ステップ2 みんなでやってみよう
- 成果発表
- まとめ

【全6回プログラム】

- ★第1回 6/18 立川を知ろう
- 第2回 7/22 立川を語ろう
- 第3回 8/26 都市像を考えよう
- 第4回 9/30 都市像・将来像を決めよう
- 第5回 10/23 都市像・将来像を描こう
- 第6回 11/23 発表しよう

第6回の報告会は
どなたでもご参加
いただけます(※)



※報告会の参加方法等は、今後、
広報たちかわや市HPでお知らせいたします

第1回 立川を知ろう ～長期総合計画を把握する～

立川市第5次長期総合計画市民ワークショップ 立川そうぞう会議2035

<立川そうぞう会議 2035 とは？>

想像、創造、騒々しいくらいの議論を！

という3つの「そうぞう」の想いが込められた、立川市第5次長期総合計画市民ワークショップの愛称です。「2035」は第5次長期総合計画の目標とする年を表しています。(右:ロゴマーク)



ステップ1 立川を知ろう

<ワークショップって何をするの？>

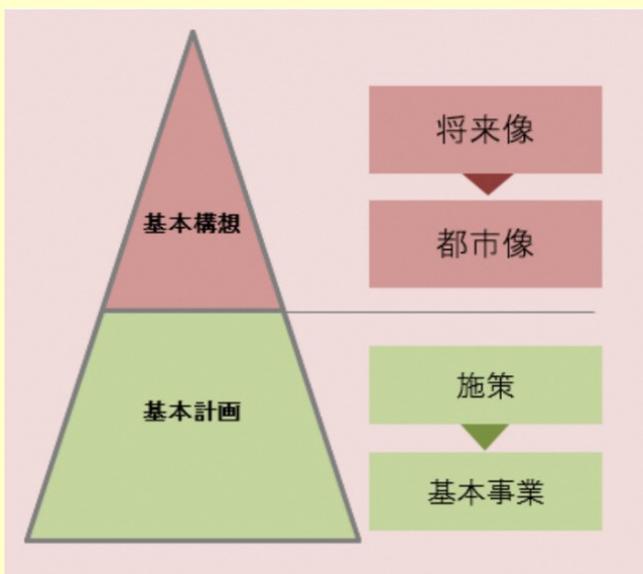
参加者同士の対話を重視した「市民検討」のひとつの方法です。「行政の計画の説明会」や「住民、利用者の要望を出す場」ではなく、参加者同士で意見を出しながら、より良い案を創りあげていく話し合いの場です。

今回のワークショップでは、立川市の将来像や都市像、取組のアイデア等を取りまとめ、班ごとにパネルを作成します。そして第6回ワークショップにて、パネルセッション形式で発表を行います。なお、提案された将来像や都市像は、長期総合計画審議会や庁内の検討組織での議論の際に参考とします。

～長期総合計画とは～

長期的な展望とまちづくりの将来像を示し、めざすまちの姿の実現に向け、社会の変化に対応しつつ、計画的に市民とともにまちづくりを進めていくための市政運営の指針です。

基本構想・基本計画の2層で構成されています。



※詳しくは市ホームページを参照

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kekaku/index.html>

立川市の状況

立川市の状況について、以下の項目を中心に市より説明を行いました。

- ・人口動向
- ・財政状況
- ・社会指標

朝日先生のおはなし

今回のワークショップには、講師として、東京都立大学都市環境学部都市政策科学科の朝日ちさと先生にご参加いただいています。先生からは、

- ・長期総合計画
- ・政策、行政、公共の位置付け
- ・共創

についてお話いただきました。

新型コロナウイルスの流行や国際情勢、技術革新など、色々なことが変わってきている中、市民・行政・民間の「連携」や、より良いものに変えていく「アジャイル」がキーワードとして挙げられました。

ステップ2 みんなでやってみよう

～アイスブレイクで仲間づくり～

参加者のみなさんは、これから立川市の将来について考えていく仲間です。お互いを知り、楽しく話し合いを進めるために、7つの班に分かれ、班ごとに自己紹介のワークを行いました。

自分の「立川歴」や、「立川の好きなこと」などを班のメンバーに紹介しました。その後、立川市のマップを用いて、住んでいる町や好きなことに関連した場所にシールを貼りました。

各班にはファシリテーターに加え、立川市の若手職員も1人ずつ入り、一緒にワークを行いました。

班ワーク



～成果発表～

各班でどのような意見が出たか共有するために、全体に向けて発表しました。



立川の好きなこと

- ・お祭りなどのイベント
- ・富士山が見える
- ・緑が多くて子育てしやすい
- ・立川駅前の商業施設が充実している
- ・ハンデがある人も暮らしやすい
- ・車椅子ユーザーが多い
- ・ほどよく都会、ほどよく田舎
- ・農園、畑が多い、野菜が美味しい
- ・昭和記念公園、根川緑道など
- ・玉川上水のホテル
- ・人が人に優しいまち



など

まとめ

東京都立大学 都市環境学部都市政策科学科 教授 朝日 ちさと 先生

本日のワークの様子や発表の様子を見て、参加者のみなさんが、立川での生活をエンジョイされているのがよく分かりました。

これからもワークショップは続きますので、みなさんの知見を活かして議論を深めていきましょう！



ワークショップに参加した感想（アンケートより一部抜粋）

- ・ 立川に住む様々な地域、年代の方から話を聞くことができ非常に面白かった
- ・ 活気があって楽しく参加することができた
- ・ 自分の知らない立川のよいところをたくさん知ることができた
- ・ 立川市の現状を知ることができた
- ・ 様々な世代と交流ができる良い機会でした
- ・ 年代別に見ている場所、見えているものが異なっていた
- ・ いろいろな考え方が聞けそうで、楽しみです
- ・ これほどまでに立川に想いのある方がいらっしゃるのだとワクワクしました！！

第2回ワークショップは
令和5年7月 22 日(土)開催予定です



参加者のみなさんからいただいた意見は、市ホームページ等で公開する予定です。市では積極的な情報発信に努めてまいります。今後も、長期総合計画に関する情報を提供していきますので、ぜひご利用ください。

■立川市 長期総合計画関連の情報(市ホームページ)

<https://www.city.tachikawa.lg.jp/shise/sesaku/kekaku/index.html>

上記 URL のほか、QR コードからも閲覧できます→



立川市
Tachikawa City

発行:立川市総合政策部 企画政策課

住所:〒190-8666 東京都立川市泉町 1156-9

電話番号:042-523-2111 FAX:042-521-2653